

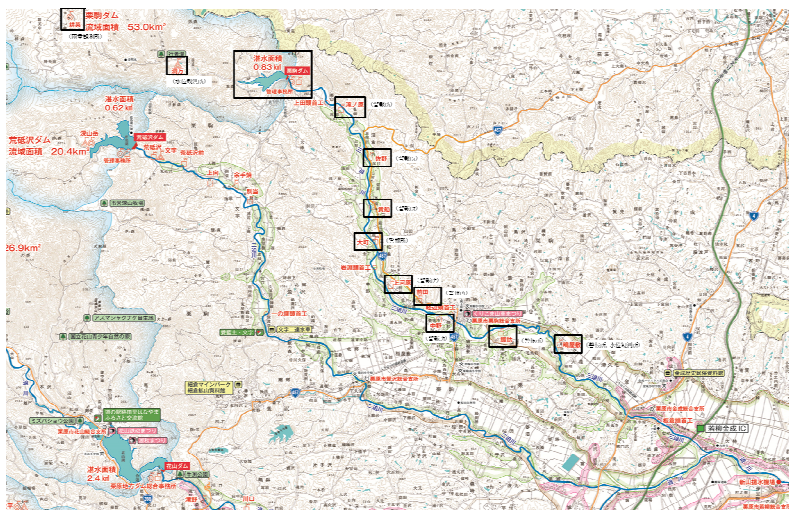
一級河川北上川水系 三迫川 栗駒ダムの効果(令和7年4月14日)

宮城県

○栗駒ダムでは、令和7年4月14日低気圧の影響により、**流域平均の累計雨量が106mm、最大時間雨量では13mm**を記録しました。これによるダムへの最大流入量は、計画1113.0m³/sに対し、**66.13m³/s**を記録しました。

○今回の洪水調節により**最大流入時の81.3%(53.78m³/s)**を貯留し、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



貯水池 ダム堤体上流
(撮影:4月15日10時20分)



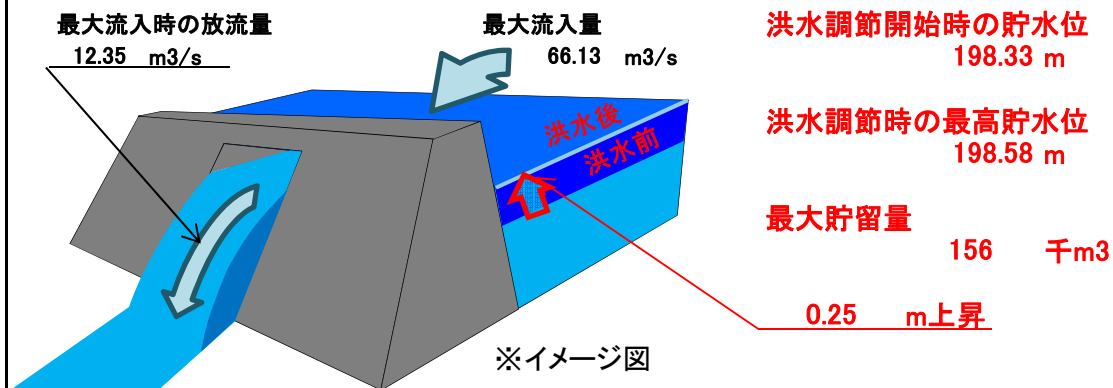
放流設備 ダム堤体下流
(撮影:4月15日10時20分)

栗駒ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	14 日 12 時 10 分	終了	14 日 13 時 0 分
・ダム流域累計雨量		106 mm	(13 日 14 時 ~ 14 日 13 時)	
・最大時間雨量		13 mm	(14 日 8 時 ~ 14 日 9 時)	
・ダムへの最大流入量		66.13 m ³ /s	(14 日 12 時 10 分)	
・最大流入時の放流量		12.35 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量		53.78 m ³ /s	(約 81.3 %)	

栗駒ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の **81.3%** をダムに貯留しました。



一級河川北上川水系 三迫川 栗駒ダムの効果(令和7年4月14日)

宮城県

○栗駒ダムの洪水調節等により、この鳴屋敷地点で、**水位を約1.85m低減させる効果**があったものと推測され、河川がはん濫する危険を軽減し、三迫川沿河市街地の洪水被害の防止に努めました。

下流河川の状況写真



(上流を望む)

4/15 11:30 水位 0.96m

【洪水後】栗駒ダム下流 岩ヶ崎地点



(下流を望む)



(上流を望む)

4/15 11:10 水位 1.50m

【洪水後】栗駒ダム下流 鳴屋敷地点



(下流を望む)

三迫川(鳴屋敷地点)の水位低減効果

